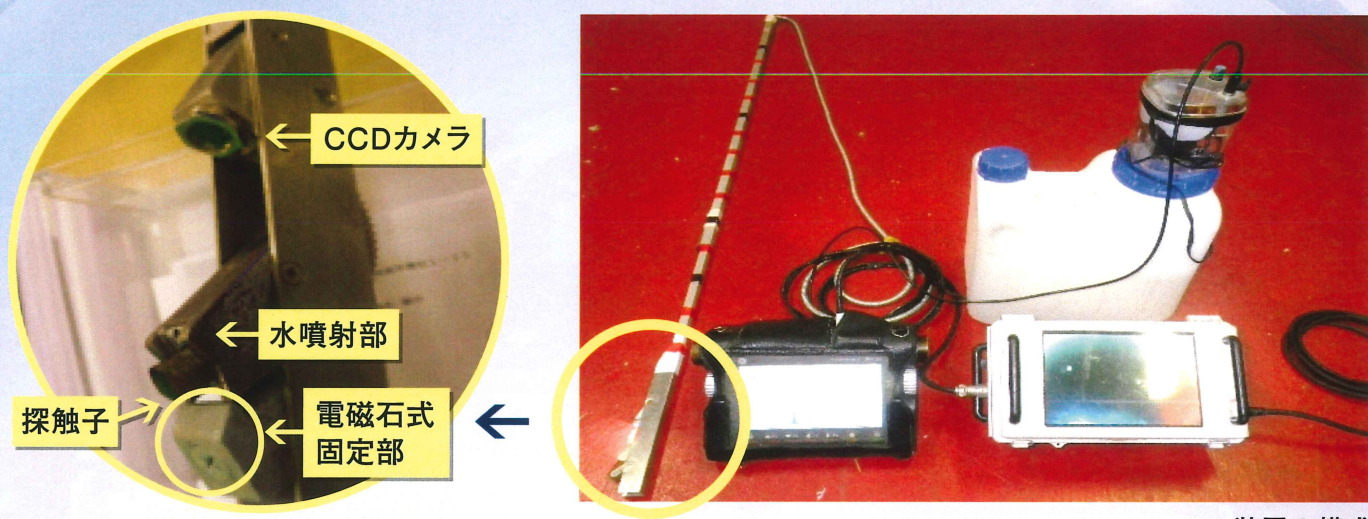
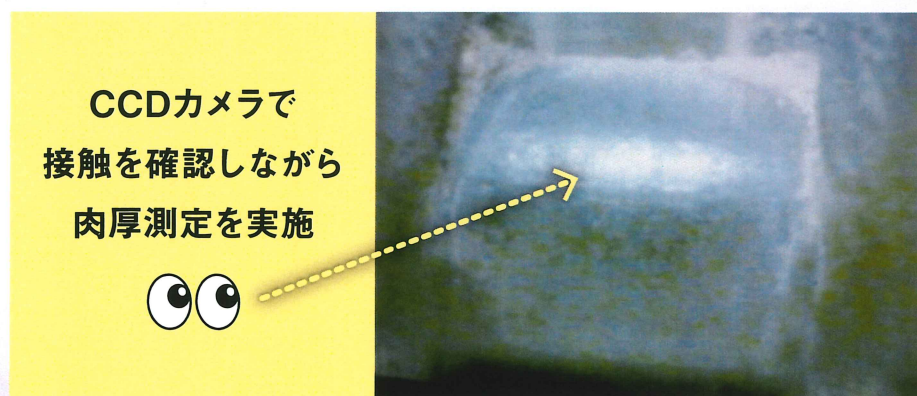


ボイラ深層部検査技術

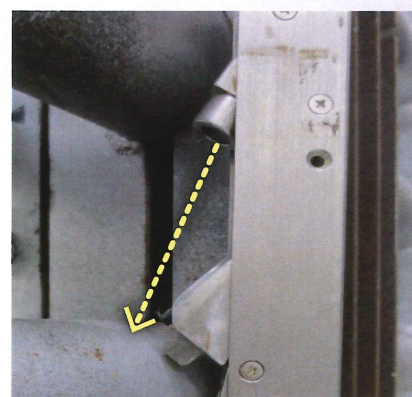
日本シーレーフ株式会社



装置の構成



CCD画像



検査イメージ写真

概要

手の届かないボイラチューブの深層部に発生したエロージョンに対し、目視検査及び肉厚測定を実施いたします。(エコノマイザーに発生するフライアッシュエロージョン検出に最適です)

特徴

- 手の届かない範囲の深層部目視検査及び肉厚測定が可能 (目視専用治具も有り)
- 狭隘部用治具によりパネルの移動(広げる工程)は不要
- システム全体が防塵・防水
- 最大深さ1.8mまで測定可能。より深い部位は要相談。
- 測定誤差は±0.1mm以下~0.2mm程度 (減肉形状に依存)
- 測定範囲は管上部45度近傍 (±5度程度)
- 治具浮き防止の為、電磁石式固定機能装備。